

令和6年度 「総合的な探究の時間」 指導計画書

学校 番号	26		学校名	屋代南		高等学校	名称	「音楽でより良い社会をつくる」			
			課程	全日		制					
学年	3		学 科	普通 科			生徒数	16	人	単位数	1 単位
			コース	コース						時間数	35 時間
目 標 (育成する資質・能力)			(1)社会の多様な場面で活用される音楽について理解を深めるとともに、音楽を用いた社会の課題解決に必要な知識及び技能を身に付ける。【知識・技能】 (2)自分自身で課題を設定し、情報を集め、それらを整理・分析し、自分の意見や解決案をまとめて表現する能力を身に付ける。【思考・判断・表現】 (3)何事に対しても前向きに取り組もうとする意欲的な姿勢を身に付けるとともに、仲間と切磋琢磨しながら協働的な学びをする姿勢を養う。【主体性・協働性・多様性】								
内 容 (探究する課題について明確にすること)			(1)社会のあらゆる場面で活用される音楽の現状と課題について、探究の見方考え方を働かせて、自己との関わりから課題を見出していく。 (2)見出した課題について、さまざまな媒体から情報を入手し、得られた情報を精査・分析する。必要に応じて問いを立て直す。 (3)精査・分析して得られた結果を、より良い社会づくりにつなげるための提言にまとめ、学習発表会で発表する。								
学期	時間	月	日	曜日	時 限 時間帯	内 容		指導方法		備 考 (教材、場所等)	
						単元	各回の学習内容				
1	1	4	12	金	6限	課題の設定	講座選択	全体活動	視聴覚室		
	2	4	19	金	6限		「音楽」について考えを広げる	講義、個人活動	ワークシート、音楽室		
	3	4	26	金	6限			課題の設定	講義、個人活動	ワークシート、音楽室	
	4	5	10	金	6限			設定した課題と社会との関わり	講義、個人活動	ワークシート、音楽室	
	5	5	24	金	6限			仮説・検証	講義、個人活動	ワークシート、音楽室	
	6	5	31	金	6限	情報収集	情報収集の準備	講義、個人活動	ワークシート、音楽室		
	7	6	7	金	6限		情報を収集する①	講義、個人活動	ワークシート、音楽室		
	8	6	21	金	6限		情報を収集する②	講義、個人活動	ワークシート、音楽室		
	9	6	28	金	6限		情報を評価する	講義、個人活動	ワークシート、音楽室		
	10	7	5	金	6限	整理・分析	情報を整理し、分析する①	講義、個人活動	ワークシート、音楽室		
	11	7	12	金	6限		情報を整理し、分析する②	講義、個人活動	ワークシート、音楽室		
	12	7	19	金	6限		情報を整理し、分析する③	講義、個人活動	ワークシート、音楽室		
	13	7	26	金	6限		論理構成を考える①	講義、個人活動	ワークシート、音楽室		
					論理構成を考える②		講義、個人活動	ワークシート、音楽室			
2	14	8	23	金	6限	STEP5 発表準備	プレゼンのための準備①	個人活動	音楽室		
	15	8	30	金	6限		プレゼンのための準備②	個人活動	音楽室		
	16	9	6	金	6限		プレゼンのための準備③	個人活動	音楽室		
	17	9	13	金	6限		プレゼンのための準備④	個人活動	音楽室		
	18	9	20	金	6限		中間発表会①	全体活動	音楽室		
	19	9	27	金	6限		中間発表会②	全体活動	音楽室		
	20	10	4	金	6限		プレゼンのため手直し①	個人活動	音楽室		
	21	10	11	金	6限		プレゼンのため手直し②	個人活動	音楽室		
	22	10	18	金	6限	プレゼンのため手直し③	個人活動	音楽室			
	23	10	25	金	6限	リハーサル	個人活動	音楽室			
	24	11	1	金	6限	STEP4 発表	プレゼンテーション①	全体活動	音楽室		
	25	11	15	金	6限		プレゼンテーション②	全体活動	音楽室		
	26	11	29	金	6限		プレゼンテーション③	全体活動	音楽室		
	27	12	6	金	6限		学習発表会 代表者によるプレゼン発表と鑑賞		学習発表会	あんずホール	
	28	12	13	金	2限						
	29	12	13	金	3限						
30	12	13	金	4限							
31	12	13	金	5限							
32	12	13	金	6限							
3	33	1	10	金	6限	STEP5 まとめ	学習発表会の振り返り	個人レポート	音楽室		
	34	1	17	金	6限		1年間のまとめ	個人レポート	音楽室		
	35	1	24	金	6限		総括	全体活動	音楽室		
評価の観点・方法					<評価の観点> ○音楽と社会の関わりから課題を発見し、解決に導くことができた。【知識・技能】 ○自分の課題に適した情報収集や整理分析を行うとともに、発表スライドや原稿等でオリジナルの工夫を重ねることができた。【思考・判断・表現】 ○すべての活動において主体的かつ積極的に取り組むことができた。【主体的な態度】 <評価の方法> ○発表スライドやプレゼンテーション内容でのルーブリックによる評価 ○毎時間の取り組み姿勢等の観察記録による評価						